

## 平成 2 2 年度全国学力・学習状況調査の 結果をふまえた指導改善策

### I 調査の概要

#### 1. 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

#### 2. 調査の対象

小学校 6 年生及び中学校 3 年生

#### 3. 調査の内容

学力調査	「知識」	国語 A 算数・数学 A	・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など（主として「知識」に関する問題）を中心とした出題
	「活用」	国語 B 算数・数学 B	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)を中心とした出題
学習状況調査			・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

#### 4. 調査の方法

抽出調査及び希望利用方式

本市の場合、抽出調査対象校と希望利用校を併せ、全市調査として実施。

#### 5. 調査日時

平成 2 2 年 4 月 2 0 日 (火)

## Ⅱ 学力調査の結果【小学校】

### 1. 教科に関する調査結果（平均正答率※）

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B
全 国（抽出）	83.3	77.8	74.2	49.3
広島県（抽出）	85.3	81.1	77.3	51.9
府中市（全体）	86.8	80.7	76.5	52.8
上下北小学校	89.8	80.7	80.2	50.6

※平均正答率とは、「児童の正答数の平均」÷「設問数」の値を、%で表わしたものです。

### 2. 調査問題の趣旨と内容

区 分	調査問題の趣旨・内容
国語 A (15問)	<p>基礎的・基本的な言語活動や言語事項に関する知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題。</p> <p>(例)○物語に登場する人物を相互に関係付けて読む。</p> <p>○メモにある二つの文の論理を考え、指示された文の構成に合わせて一文で書く。</p> <p>○見学したことの説明として、冒頭に全体構成を伝えていることをとらえる。</p> <p>○共通語と方言との違いを押さえ、それぞれの使われ方を理解する。</p>
国語 B (10問)	<p>基礎的・基本的な言語活動や言語事項に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題。</p> <p>(例)○学級新聞をよりよく書くために、二つの意見の共通点や相違点をとらえる。</p> <p>○物語の内容を要約したり、攻勢の効果を捕らえたりして、自分の考えをまとめる。</p> <p>○写真を提示し、問いかけながら話したり、観点を明確にして質問したりする。</p> <p>○三つの目覚まし時計の中から条件に合ったものを選び、それを選んだ理由を書く。</p>
算数 A (19問)	<p>数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみる問題。</p> <p>(例)○整数、小数の四則計算をする。</p> <p>○角の大きさを求める。</p> <p>○立方体の展開図を完成させる。</p> <p>○基準量と比較量から割合を求める。</p>
算数 B (12問)	<p>数量や図形についての基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかをみる問題。</p> <p>(例)○条件に合うように問題を変更したり、式に( )を書き加えて正しい式に修正したりする。</p> <p>○示された説明を解釈し、用いられている考えを別の図形に適用して説明を記述する。</p> <p>○図形の定義や性質を基に、事象から見いだした図形を判断して理由を選ぶ。</p> <p>○二次元素に示された数の意味を考え、円グラフと関連付ける。</p>

### 3. 調査結果にみられる本校の特徴と課題

#### 【国語】

学習指導要領 の領域	区分	特徴と課題
話すこと 聞くこと	A問題 (知識)	◇…聞き手が理解しやすいように、話の全体の構成を工夫している。
	B問題 (活用)	◇…目的や意図に応じて、聞き手をひきつけるように話している。
書くこと	A問題 (知識)	◇…文と文の意味のつながりを理解し、文の論理を考えて書くことができている。 ◇…自分の考えが明確になるように、文章全体の構成の効果を考えて書くことができている。
	B問題 (活用)	◇…目的や意図に応じて、読み手が評価した内容を整理し、表現の効果などについてたしかめたり工夫したりしている。 ◆…登場人物の行動や場面の移り変わりに注意しながら、あらすじを書くことに課題がある。 ◆…物語を読んで思ったことや考えたことを、理由を明確にしてまとめて書くことに課題がある。
読むこと	A問題 (知識)	◇…説明的な文章の内容を的確に押さえながら読むことができている。
	B問題 (活用)	◇…物語全体の構成の効果をとらえることができている。
言語事項	A問題 (知識)	◇…漢字の読みは 100%、書きは 93%以上できている。 ◇…語句の構成や語形の変化を理解している。

◇…相当数の児童ができている点 ◆…課題のある点

#### 【算数】

学習指導要領 の領域	区分	特徴と課題
数と計算	A問題 (知識)	<p>◇…四則計算は定着している。</p> <p>◆…数量を等分したときの1つ分を分数で表すことができていない。</p> <p>◆…等分してできる部分の大きさを表すのに分数が用いられることを十分に理解していない。</p>
量と測定	A問題 (知識)	<p>◇…台形の面積の求め方を理解し、面積を求めることができる。</p> <p>◇…図形の一部を移動して形の異なる図形に変形した場合に、面積が変わらないことを理解している。</p> <p>◆…補角の大きさを求めることに課題がある。</p>
図形	A問題 (知識)	◇…立方体を展開図から構成したり、平行四辺形・二等辺三角形の定義や性質について理解したりしている。
	B問題 (活用)	<p>◇…平行四辺形に対してなされた説明を解釈し、それを台形に適用して、説明を記述できる。</p> <p>◆…平面上にかかれた立体図形や平面図形を基に長方形の大きさを考え、それを記述することに課題がある。</p> <p>◆…示された図や考えを基に、長さの大小を判断し、その判断の理由を記述することに課題がある。</p>
数量関係	A問題 (知識)	◇…折れ線グラフから、増え方が最も大きい区間を読み取ることができる。
	B問題 (活用)	<p>◇…示された3つの円グラフから目的に合うものを選び、必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>◆…基準量と比較量の関係を表している図を判断することに課題がある。</p> <p>◆…割合が一定の場面で、比較量が最も大きくなる時の基準量を判断し、その理由を記述することに課題がある。</p>

◇…相当数の児童ができていない点 ◆…課題のある点

#### 4. 今後の指導改善策

## 【国語】

学習指導要領の領域	指導改善策
書くこと	<p>○あらすじを書く，理由を明確にして書く力を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ことばのスキルの再話をドリル朝会で行う。</li> <li>・日常的に要点をメモしながら聞く指導を行う。</li> <li>・人物の行動と情景の変化について読み取る授業を創る。</li> <li>・読書をしっかりさせる取り組み（毎日の朝読書・家庭読書）を進める。</li> </ul> <p>※同問題のテスト，CRTテストを実施し定着度を測定する。</p>

## 【算数】

学習指導要領の領域	指導改善策
数と計算	<p>○分数の意味の理解を定着させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分数の導入で具体物や半具体物を用い，分数の表し方を実感させる。</li> <li>・分数の意味と整数の除法の結果を分数で表す内容について，朝ドリルで復習し，個別指導が必要な児童にはがんばり学習で指導する。</li> </ul> <p>※同問題と分数の小テスト，CRTテストを実施して定着度を測定する。</p>
数量関係	<p>○割合の考え方を生活場面で活用する力を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・割合の学習で意図的に割合の関係を図に表す授業を行う。</li> <li>・百分率の意味について朝ドリルで復習し，個別指導が必要な児童にはがんばり学習で指導する。</li> </ul> <p>※同問題と分数の小テスト，CRTテストを実施して定着度を測定する。</p>

## 【学校としての取組み】

指導改善策
<p>○筋道を立てて考える力を高める算数科授業の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究仮説に基づいて，研究授業を計画通り実施し授業改善を進める。</li> </ul> <p>※小テストや単元テスト・学期末テスト，CRTテストで定着度を測定する。</p> <p>○朝ドリルとがんばり学習の実施（毎朝 8:25～8:40）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国語と算数の未定着内容の定着を図る。がんばり学習では担任外が個別指導を行い，定着を図る。</li> </ul> <p>※小テストを実施し定着度を測る。</p> <p>○e ライブラリーを活用し学習意欲を高め，既習内容の定着を図る。（朝 8:25～8:40 各学年週1回）</p> <p>※e ライブラリーの個人履歴で定着度を測る</p> <p>○言語活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科等で言語活動を充実させ，自分の考えを論理的に分かりやすく伝えることができる児童の割合を増やす。</li> </ul> <p>※児童アンケートを実施し，課題を明確にして取り組む。</p>

### Ⅲ 学習状況調査の結果

#### 1. 学習状況調査（児童質問紙）の結果にみられる本校の傾向

##### 肯定的な回答の割合が、全国平均値よりも高かった項目

- ・ 毎日朝食を食べている。(100%)
- ・ ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある。(100%)
- ・ 自分にはよいところがある。(96.8%)
- ・ 家で学校の宿題をしている。(100%)
- ・ 近所の人に会ったときは、あいさつをしている。(100%)
- ・ 人の役に立つ人間になりたいと思う。(100%)
- ・ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。(90.3%)
- ・ 最後まで解答を書こうとした(90.3%)
- ・ 算数の授業の内容がよくわかる。(93.5%)
- ・ 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。(96.8%)

##### 肯定的な回答の割合が、全国平均値よりも低かった項目

- ・ 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くのは難しいと思う。(－19P)

#### 2. 生活習慣・学習環境などに関する改善のポイント

##### ○書く活動をより充実させる

- ・ 書く活動をどの授業でも取り入れ、抵抗感を減らすとともに、書くことへの興味を持たせる。
- ・ 原稿用紙に字数を記入し、字数への抵抗感を減らす。